

2023年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月8日

上場会社名 アクモス株式会社
コード番号 6888 URL <https://www.acmos.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 飯島 秀幸

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画管理部長 (氏名) 末國 真一

TEL 03-5539-8800

定時株主総会開催予定日 2023年9月28日 配当支払開始予定日 2023年9月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年9月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期の連結業績(2022年7月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年6月期 | 5,867 | 27.1 | 649 | 37.4 | 677 | 42.8 | 419 | 38.2 |
| 2022年6月期 | 4,614 | 2.0 | 472 | 5.5 | 474 | 5.6 | 303 | 15.4 |

(注) 包括利益 2023年6月期 439百万円 (57.9%) 2022年6月期 278百万円 (28.1%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円銭 | 円銭 | % | % | % |
| 2023年6月期 | 42.87 | | 15.6 | 14.0 | 11.1 |
| 2022年6月期 | 31.08 | | 12.3 | 11.7 | 10.2 |

(参考) 持分法投資損益 2023年6月期 百万円 2022年6月期 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 2023年6月期 | 5,113 | 3,091 | 55.5 | 289.75 |
| 2022年6月期 | 4,593 | 2,796 | 55.6 | 261.32 |

(参考) 自己資本 2023年6月期 2,836百万円 2022年6月期 2,554百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年6月期 | 626 | 118 | 212 | 3,016 |
| 2022年6月期 | 358 | 341 | 402 | 2,720 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年6月期 | | 0.00 | | 13.00 | 13.00 | 127 | 41.8 | 5.0 |
| 2023年6月期 | | 0.00 | | 13.00 | 13.00 | 127 | 30.3 | 4.5 |
| 2024年6月期(予想) | | 0.00 | | 14.00 | 14.00 | | 29.9 | |

(注) 2022年6月期の期末配当には記念配当2円00銭(上場25周年記念)が含まれております。

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 6,200 | 5.7 | 710 | 9.3 | 700 | 3.3 | 460 | 9.7 | 46.78 |

(注) 1株当たり当期純利益は、期中に予定している株式報酬による自己株式の交付を考慮して計算しております。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年6月期 | 10,215,400 株 | 2022年6月期 | 10,215,400 株 |
| 期末自己株式数 | 2023年6月期 | 425,343 株 | 2022年6月期 | 439,343 株 |
| 期中平均株式数 | 2023年6月期 | 9,784,188 株 | 2022年6月期 | 9,766,415 株 |

(参考)個別業績の概要

1. 2023年6月期の個別業績(2022年7月1日～2023年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年6月期 | 3,807 | 17.2 | 466 | 19.5 | 495 | 18.2 | 344 | 14.2 |
| 2022年6月期 | 3,249 | 5.4 | 390 | 4.8 | 418 | 5.0 | 301 | 0.9 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年6月期 | 35.19 | |
| 2022年6月期 | 30.86 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年6月期 | 4,115 | 2,518 | 61.2 | 257.25 |
| 2022年6月期 | 3,666 | 2,296 | 62.6 | 234.87 |

(参考) 自己資本 2023年6月期 2,518百万円 2022年6月期 2,296百万円

2. 2024年6月期の個別業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,000 | 5.1 | 525 | 6.0 | 360 | 4.6 | 36.61 |

(注) 1株当たり当期純利益は、期中に予定している株式報酬による自己株式の交付を考慮して計算しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (表示方法の変更) | 13 |
| (連結貸借対照表関係) | 13 |
| (連結損益計算書関係) | 13 |
| (連結包括利益計算書関係) | 14 |
| (連結株主資本等変動計算書関係) | 14 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 15 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 19 |
| (重要な後発事象) | 19 |
| 4. 個別財務諸表 | 20 |
| (1) 貸借対照表 | 20 |
| (2) 損益計算書 | 22 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 23 |
| 5. その他 | 25 |
| 役員の異動 | 25 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日、以下「当期」という。)におけるわが国経済は、ウィズコロナへの生活様式に切り替えが進むなか、経済活動は緩やかな回復傾向がみられますが、世界的な物価上昇や金融引き締めの影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの事業を取り巻く環境は、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進により、国、地方公共団体及び民間ではシステム更新や新サービス創出のための基盤構築などの取り組みが進められております。政府の方針としてもマイナンバーの普及などの行政のデジタル化推進や、サイバーセキュリティ戦略、教育、医療、防災等のDXが重点方針として掲げられており、IT分野の拡大が期待できます。一方で慢性的なIT人財の不足が続いており、人財の確保と育成が重要課題となっております。

当社では、2022年4月入社の新入社員より初年度をIT人財としての知識や行動を習得する研修期間と位置付け、1年間の研修期間を設けることといたしました。当期においては実践的なプロジェクトとして社員の健康診断予約システムを開発し、管理業務の効率化に寄与しております。また、中堅社員、管理職に対しても職位に応じた研修を実施し、社員の育成に注力いたしました。

また、当社は、経営環境にあわせて働く環境の充実を図るとともに、グループ本社としての機能を高めるため、2023年4月に本社事務所を東京都港区虎ノ門へ移転いたしました。連結子会社2社(アクモスメディカルズ株式会社、株式会社ジイズスタッフ)も同時期に本社移転を行っております。

当期からの中期経営計画Ⅲ(2022年7月～2025年6月)の開始に当たり制定いたしました「社是」である”挑戦する心”のもと、「進化」をテーマとし、Business(事業)、Members(人財)、Value(付加価値)3つの分野でGoodに挑戦し、外部環境に左右されない成長企業への進化を目指します。成長領域の軸をセキュリティからクラウドに拡大し、お客様のニーズに対応する最適なICTサービスを提供してまいります。

当期は本社移転に関する費用が発生したものの、前期を超える業績を達成することができました。

(単位：百万円)

| | 当連結会計年度 (2023年6月期) | 前連結会計年度 (2022年6月期) | 増減額 | 増減率 (%) |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|-------|------------|
| 売上高 | 5,867 | 4,614 | 1,252 | 27.1 |
| 営業利益 | 649 | 472 | 177 | 37.4 |
| 経常利益 | 677 | 474 | 203 | 42.8 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 419 | 303 | 115 | 38.2 |

当期の売上高は5,867百万円(前期は4,614百万円、前期比27.1%増)、営業利益は649百万円(前期は472百万円、前期比37.4%増)、経常利益677百万円(前期は474百万円、前期比42.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は419百万円(前期は303百万円、前期比38.2%増)となりました。当期の連結業績には、前期末に連結子会社となった株式会社フィールドワンの損益が加わっております。なお、株式会社フィールドワンの決算日は3月末日であるため、同日現在の財務諸表を使用し、決算日が異なることから生じる差異については必要な調整を行っております。

各セグメント別の状況は以下のとおりです。なお、当期より報告セグメントを「ITソリューション」、「ITインフラ」及び「ITサービス」の3区分に変更しております。変更の内容は以下の表のとおりです。

| 当期からの区分 | 主な事業内容 | 前期までの区分 |
|-----------|---|-----------|
| ITソリューション | SI・ソフトウェア開発、 消防防災ソリューション、GISソリューション | ITソリューション |
| ITインフラ | IT基盤・ネットワーク構築、 クラウド関連サービス | |
| ITサービス | 第三者保守サービス、病院情報システム維持管理、 サーベイ・アンケート、ビジネスプロセスアウトソーシング(BPO) | ITサービス |

(注) 1. 前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)は「前期」と記載しています。以下同じ。

2. 以下の各セグメントの文中における前期の実績値は、変更後のセグメント区分により組み替えた後の数値となっており、記載箇所には※を付しております。

(単位：百万円)

| セグメント | | 当連結会計年度 (2023年6月期) | 前連結会計年度 (2022年6月期) | 増減率 (%) |
|------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|
| I Tソリューション | 売上高 | 3,291 | 3,009 | 9.4 |
| | 営業利益 | 288 | 285 | 1.0 |
| I Tインフラ | 売上高 | 1,048 | 858 | 22.1 |
| | 営業利益 | 257 | 195 | 31.8 |
| I Tサービス | 売上高 | 1,541 | 763 | 101.8 |
| | 営業利益 | 146 | 71 | 103.9 |

(I Tソリューション)

当期では、消防通信指令システムの初期整備や、GISを活用した官公庁の調査請負案件のほか、民間企業からの開発案件も堅調だったことから、当期売上高は3,291百万円(※前期は3,009百万円、前期比9.4%増)、営業利益は288百万円(※前期は285百万円、前期比1.0%増)となりました。

(I Tインフラ)

当期では、地方自治体のテレワーク環境整備を含むネットワーク構築案件が完了し、クラウド化及びセキュリティ強化の需要を捉え、構築、運用案件を中心とした売上也堅調に推移しました。また、前期末に当社グループに加わった株式会社フィールドワンのネットワーク構築での協業も始まりました。当期の売上高は1,048百万円(※前期は858百万円、前期比22.1%増)、営業利益は257百万円(※前期は195百万円、前期比31.8%増)となりました。

当社のSaaS製品群(注)については、販売パートナーの自社媒体でのご紹介やWEB媒体へのご掲載をいただいているほか、展示会への出展を行うなど販売活動に注力しており、販売パートナー経由での売上が増加しております。お客様のご意見を取り入れながら製品の改良を行い、より良い製品を提供できるよう対応を行っております。

(注)当社SaaS製品群

- ・標的型攻撃メール訓練ソリューション製品
「SYMPROBUS Targeted Mail Training」
「SYMPROBUS CoTra Enterprise」
- ・添付ファイル分離メールゲートウェイソリューション
「SYMPROBUS File Atcala」

(I Tサービス)

前期末に連結子会社となった第三者保守サービスを提供する株式会社フィールドワンの業績が加わっております。第三者保守サービスでは、保守対応機種を広げるための人材採用や、当社とのネットワーク構築での協業を進めました。保守・レンタルでは概ね堅調であったほか、システムの販売・修理が好調で、業績は順調に推移しました。病院情報システム維持管理では案件数に対応して、外注人員の割合が高まってきたことから、人員の効率的な運用を鑑み、契約病院の見直しを行ったほか、新規病院との契約や増額での更新もあり、付加価値の向上に取り組みました。また、サーベイ・アンケート、BPO(注)ではWEB広告やSEOを活用したプロモーション展開のほか、販売パートナーとの連携を強化し、業績は回復基調となっております。ITサービスの当期の売上高は1,541百万円(※前期は763百万円、前期比101.8%増)、営業利益は146百万円(※前期は71百万円、前期比103.9%増)となりました。

(注) BPO：ビジネスプロセスアウトソーシング

(2) 当期の財政状態の概況

①資産

当期末の総資産は前期末から519百万円増加し、5,113百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加296百万円、受取手形及び売掛金の増加47百万円、仕掛品の増加50万円、有形固定資産の増加56百万円、保証金及び敷金の増加56百万円、繰延税金資産の増加33百万円の方、保険積立金の減少35百万円があったことによるものです。

②負債

当期末の負債は前期末から225百万円増加し2,022百万円となりました。これは主に、買掛金の増加16百万円、未払金の増加86百万円、未払費用の増加56百万円、アフターコスト引当金の増加26百万円、前受金の増加70百万円、未払法人税等の増加31百万円の一方、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の減少62百万円があったことによるものです。

③純資産

当期末の純資産は前期末から294百万円増加し3,091百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益419百万円、配当金の支払い127百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は3,016百万円となり、前期末より296百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは626百万円の収入(前期は358百万円の収入)となりました。これは主に、法人税等の支払額220百万円、棚卸資産の増加55百万円、売上債権の増加118百万円、未払費用等その他流動負債の増加233百万円があった一方、税金等調整前当期純利益649百万円、非資金項目である減価償却費49百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは118百万円の支出(前期は341百万円の支出)となりました。これは主に、保険の解約による収入71百万円、有形固定資産の取得による支出82百万円、無形固定資産の取得による支出49百万円、保証金及び敷金の差入による支出58百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは212百万円の支出(前期は402百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出62百万円、子会社による自己株式の取得19百万円、配当金の支払額126百万円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、ウイズコロナにより社会活動が正常化していく一方、ウクライナ情勢による世界経済へのリスクもあり、今後の経済環境は不透明な状況です。また、人財の採用環境は売り手市場が続いており、必要な採用ができないと将来の業績に影響を与える可能性があるため、グループの重要課題と認識して取り組んでまいります。

なお、当社グループでは中期経営計画の2年度目、3年度目の業績予想については每期予想を見直すローリング方式を採用しておりますが、上記でご報告したとおり、1年度目である当期において、当初計画していた2年度目の営業利益以下の利益項目目標を達成いたしました。そのため、中期経営計画Ⅲ(2022年7月～2025年6月)の2年度目の経営目標については、以下のとおり見直しを行いました。

(単位：百万円)

| 経営目標 | 2024年6月期 計画 | | |
|---------------------|-------------|-------|-----|
| | (見直し後) | (当初) | 増減額 |
| 売上高 | 6,200 | 6,000 | 200 |
| 営業利益 | 710 | 640 | 70 |
| 経常利益 | 700 | 630 | 70 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 460 | 410 | 50 |

2024年6月期は、売上高6,200百万円(対当期比5.7%増)、営業利益710百万円(対当期比9.3%増)、経常利益700百万円(対当期比3.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益460百万円(対当期比9.7%増)を見込んでおり、各利益項目は、当初の中期経営計画Ⅲの3年度目の目標を1年前倒しして、目標の達成に取り組んでまいります。また、本来でしたら中期経営計画Ⅲの3年度目の計画値も見直さなければならないところではありますが、当社グループを

取り巻く事業環境の変化を現時点で見通すことが困難であることから、3年目の経営目標については当初目標を超える金額を前提に今後精査してまいります。

なお、当社グループは、労働環境や営業活動の状況は業績予想の時点で入手可能な情報のうち合理的と判断された内容のみを織り込んで2024年6月期の連結業績を予想しております。予想にあたって前提とした内容に大きな変化が生じた場合には改めて業績予想を見直し、開示すべき事象が生じた場合には速やかに開示いたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は主に国内の株主、債権者、取引先等であり、また連結財務諸表の期間比較性を考慮し日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年6月30日) | 当連結会計年度 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,828,989 | 3,125,600 |
| 受取手形及び売掛金 | ※1 751,781 | ※1 799,046 |
| 商品 | 349,243 | 346,068 |
| 仕掛品 | 49,392 | 100,361 |
| その他 | 81,474 | 76,084 |
| 貸倒引当金 | △825 | △619 |
| 流動資産合計 | 4,060,056 | 4,446,541 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 268,653 | 280,125 |
| 減価償却累計額 | △176,870 | △174,170 |
| 建物及び構築物（純額） | 91,783 | 105,954 |
| 工具、器具及び備品 | 212,678 | 224,394 |
| 減価償却累計額 | △181,623 | △175,230 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 31,055 | 49,163 |
| 土地 | 68,836 | 68,836 |
| その他 | — | 24,100 |
| 有形固定資産合計 | 191,674 | 248,054 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 20,453 | 15,108 |
| ソフトウェア | 34,827 | 54,735 |
| その他 | 3,200 | 9,507 |
| 無形固定資産合計 | 58,481 | 79,352 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 26,608 | 29,309 |
| 繰延税金資産 | 101,124 | 134,975 |
| その他 | 155,779 | 175,364 |
| 投資その他の資産合計 | 283,512 | 339,649 |
| 固定資産合計 | 533,668 | 667,056 |
| 資産合計 | 4,593,725 | 5,113,598 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年6月30日) | 当連結会計年度 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 192,616 | 209,355 |
| 短期借入金 | 135,000 | 135,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 62,400 | 62,400 |
| 未払金 | 185,234 | 271,569 |
| 未払費用 | 400,977 | 457,821 |
| 未払法人税等 | 134,291 | 165,509 |
| 賞与引当金 | 37,144 | 41,030 |
| アフターコスト引当金 | — | 26,166 |
| その他 | ※2 170,826 | ※2 240,939 |
| 流動負債合計 | 1,318,490 | 1,609,792 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 437,600 | 375,200 |
| その他 | ※2 40,671 | ※2 37,181 |
| 固定負債合計 | 478,271 | 412,381 |
| 負債合計 | 1,796,762 | 2,022,174 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 693,250 | 693,250 |
| 資本剰余金 | 1,208,265 | 1,196,258 |
| 利益剰余金 | 699,211 | 991,586 |
| 自己株式 | △45,827 | △44,367 |
| 株主資本合計 | 2,554,899 | 2,836,728 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △251 | △56 |
| その他の包括利益累計額合計 | △251 | △56 |
| 非支配株主持分 | 242,314 | 254,752 |
| 純資産合計 | 2,796,963 | 3,091,423 |
| 負債純資産合計 | 4,593,725 | 5,113,598 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | ※1 4,614,931 | ※1 5,867,497 |
| 売上原価 | 2,857,532 | 3,603,006 |
| 売上総利益 | 1,757,398 | 2,264,491 |
| 販売費及び一般管理費 | ※2、※3 1,284,583 | ※2、※3 1,614,656 |
| 営業利益 | 472,815 | 649,834 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 1,356 | 295 |
| 保険解約返戻金 | — | 33,202 |
| その他 | 2,029 | 3,013 |
| 営業外収益合計 | 3,386 | 36,511 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,205 | 6,034 |
| 為替差損 | — | 2,621 |
| その他 | 569 | 4 |
| 営業外費用合計 | 1,775 | 8,660 |
| 経常利益 | 474,425 | 677,685 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 45,089 | — |
| 貸倒引当金戻入益 | — | 825 |
| その他 | — | 23 |
| 特別利益合計 | 45,089 | 848 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | ※4 3,702 | — |
| 事務所移転費用 | 3,802 | 29,016 |
| 助成金返還引当金繰入額 | 3,437 | — |
| その他 | 0 | 147 |
| 特別損失合計 | 10,942 | 29,164 |
| 税金等調整前当期純利益 | 508,572 | 649,369 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 207,548 | 243,615 |
| 法人税等調整額 | △6,000 | △33,936 |
| 法人税等合計 | 201,548 | 209,678 |
| 当期純利益 | 307,024 | 439,690 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 3,481 | 20,227 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 303,542 | 419,463 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 307,024 | 439,690 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △28,383 | 194 |
| その他の包括利益合計 | ※ △28,383 | ※ 194 |
| 包括利益 | 278,641 | 439,884 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 275,159 | 419,657 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 3,481 | 20,227 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益 累計額 | | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|---------|-----------|----------|---------|------------|----------------------|-----------------------|-------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | その他の 包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 693,250 | 1,201,533 | 502,963 | △48,226 | 2,349,520 | 28,132 | 28,132 | 63,545 | 2,441,198 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △107,294 | | △107,294 | | | | △107,294 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 303,542 | | 303,542 | | | | 303,542 |
| 譲渡制限付株式報酬 | | 6,731 | | 2,399 | 9,131 | | | | 9,131 |
| 自己株式の取得 | | | | | — | | | | — |
| 連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減 | | | | | — | | | 177,985 | 177,985 |
| 連結子会社の自己株式の 取得による持分の増減 | | | | | — | | | | — |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額（純額） | | | | | — | △28,383 | △28,383 | 783 | △27,599 |
| 当期変動額合計 | — | 6,731 | 196,248 | 2,399 | 205,379 | △28,383 | △28,383 | 178,768 | 355,764 |
| 当期末残高 | 693,250 | 1,208,265 | 699,211 | △45,827 | 2,554,899 | △251 | △251 | 242,314 | 2,796,963 |

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益 累計額 | | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|---------|-----------|----------|---------|------------|----------------------|-----------------------|-------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | その他の 包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 693,250 | 1,208,265 | 699,211 | △45,827 | 2,554,899 | △251 | △251 | 242,314 | 2,796,963 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △127,088 | | △127,088 | | | | △127,088 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 419,463 | | 419,463 | | | | 419,463 |
| 譲渡制限付株式報酬 | | 3,593 | | 1,460 | 5,054 | | | | 5,054 |
| 自己株式の取得 | | | | | — | | | | — |
| 連結子会社の増加による 非支配株主持分の増減 | | | | | — | | | | — |
| 連結子会社の自己株式の 取得による持分の増減 | | △15,600 | | | △15,600 | | | | △15,600 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額（純額） | | | | | — | 194 | 194 | 12,438 | 12,632 |
| 当期変動額合計 | — | △12,006 | 292,374 | 1,460 | 281,828 | 194 | 194 | 12,438 | 294,460 |
| 当期末残高 | 693,250 | 1,196,258 | 991,586 | △44,367 | 2,836,728 | △56 | △56 | 254,752 | 3,091,423 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 508,572 | 649,369 |
| 減価償却費 | 42,477 | 49,669 |
| のれん償却額 | 4,000 | 5,345 |
| 減損損失 | 3,702 | — |
| 助成金返還引当金繰入額 | 3,437 | — |
| 株式報酬費用 | 9,131 | 24,308 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | — | △206 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △1,167 | 3,885 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | — | 1,858 |
| アフターコスト引当金の増減額 (△は減少) | — | 26,166 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,356 | △295 |
| 支払利息 | 1,205 | 6,034 |
| 保険解約返戻金 | — | △33,202 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 161 | △118,032 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 7,928 | △55,364 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 17,137 | 16,739 |
| その他流動負債の増減額 (△は減少) | △18,402 | 233,204 |
| その他 | △56,733 | 28,889 |
| 小計 | 520,093 | 838,369 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,356 | 280 |
| 利息の支払額 | △1,670 | △5,955 |
| 法人税等の支払額 | △171,715 | △220,660 |
| 法人税等の還付額 | 10,827 | 14,665 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 358,891 | 626,699 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | 0 | △400 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,427 | △82,180 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △23,000 | △49,654 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △9,948 | △58,123 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | ※2 △376,292 | — |
| 保険の解約による収入 | — | 71,449 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 69,122 | — |
| その他 | 6,053 | 598 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △341,494 | △118,312 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 20,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | 500,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △8,560 | △62,400 |
| 配当金の支払額 | △106,566 | △126,387 |
| 子会社の自己株式の取得による支出 | — | △19,500 |
| その他 | △2,698 | △3,889 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 402,175 | △212,177 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 419,572 | 296,210 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,300,999 | 2,720,572 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 2,720,572 | ※1 3,016,782 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「その他流動負債の増減額」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△75,136千円は、「その他流動負債の増減額」△18,402千円、「その他」△56,733千円として組み替えております。

(連結貸借対照表関係)

※1 受取手形及び売掛金のうち、顧客との契約から生じた債権の金額は、それぞれ以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2022年6月30日) | 当連結会計年度 (2023年6月30日) |
|------|-------------------------|-------------------------|
| 受取手形 | 49,687千円 | 35,940千円 |
| 売掛金 | 702,093千円 | 763,105千円 |

※2 契約負債の金額はそれぞれ以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2022年6月30日) | 当連結会計年度 (2023年6月30日) |
|---------|-------------------------|-------------------------|
| 契約負債 | | |
| 流動負債その他 | 151,157千円 | 221,925千円 |
| 固定負債その他 | 7,069千円 | 4,185千円 |

(連結損益計算書関係)

※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載しております。

※2 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は以下のとおりです。

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|--------|--|--|
| 給料手当 | 414,798千円 | 508,033千円 |
| 退職給付費用 | 26,268千円 | 29,359千円 |
| のれん償却費 | 4,000千円 | 5,345千円 |

※3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は以下のとおりです。

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|---------------|--|--|
| 一般管理費に含まれるもの | 31,536千円 | 2,757千円 |
| 当期製造費用に含まれるもの | — 千円 | — 千円 |

※4 減損損失

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

| 会社 | 用途 | 種類 | 場所 | 減損損失 |
|-------------|-------------|---------------------|--------|---------|
| A S ロカス株式会社 | 林業向けIoTシステム | 工具・器具及び備品 ソフトウェア | 千葉県千葉市 | 3,702千円 |

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|---------------|--|--|
| その他有価証券評価差額金: | | |
| 当期発生額 | 4,179千円 | 279千円 |
| 組替調整額 | △45,089千円 | — 千円 |
| 税効果調整額 | △40,910千円 | 279千円 |
| 税効果額 | 12,526千円 | △85千円 |
| その他有価証券評価差額金 | △28,383千円 | 194千円 |
| その他包括利益合計 | △28,383千円 | 194千円 |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|----|----|------------|
| 普通株式(株) | 10,215,400 | — | — | 10,215,400 |

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|-------|--------|----------|
| 普通株式(株) | 461,343 | 1,000 | 23,000 | 439,343 |

(変動事由の概要)

譲渡制限付株式報酬として処分した自己株式の無償取得による増加 1,000株

譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分による減少 23,000株

3. 新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の 総額(千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 2021年9月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 107,294 | 11.00 | 2021年6月30日 | 2021年9月29日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の 総額(千円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-------|-----------------|------------|------------|
| 2022年9月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 127,088 | 利益剰余金 | 13.00 | 2022年6月30日 | 2022年9月28日 |

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|----|----|------------|
| 普通株式(株) | 10,215,400 | — | — | 10,215,400 |

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|----|--------|----------|
| 普通株式(株) | 439,343 | — | 14,000 | 425,343 |

(変動事由の概要)

譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分による減少 14,000株

3. 新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|------------|-------------|------------|------------|
| 2022年9月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 127,088 | 13.00 | 2022年6月30日 | 2022年9月28日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 配当の原資 | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|------------|-------|-------------|------------|------------|
| 2023年9月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 127,270 | 利益剰余金 | 13.00 | 2023年6月30日 | 2023年9月29日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|--|--|
| 現金及び預金勘定 | 2,828,989千円 | 3,125,600千円 |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △108,417千円 | △108,818千円 |
| 現金及び現金同等物 | 2,720,572千円 | 3,016,782千円 |

※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

株式の取得により新たに株式会社フィールドワンを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳は次のとおりであります。なお、株式の取得価額につきましては、契約上の規定により非開示とさせていただきます。

| | |
|------|----------|
| 流動資産 | 941百万円 |
| 固定資産 | 149百万円 |
| 資産合計 | 1,090百万円 |
| 流動負債 | 167百万円 |
| 固定負債 | 33百万円 |
| 負債合計 | 201百万円 |

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業はサービス別のセグメントから構成されており、「ITソリューション事業」、「ITインフラ事業」及び「ITサービス事業」の3つを報告セグメントとしております。

「ITソリューション事業」は、SI・ソフトウェア開発、消防防災ソリューション、GISソリューションの開発、保守及び運用などを行っております。「ITインフラ事業」はIT基盤・ネットワーク構築、クラウド関連サービスの構築並びにこれらのコンサルティングを行っております。「ITサービス事業」は第三者保守サービス、病院情報システム維持管理、サーベイアンケート、事務局業務などを請負うビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額(注) | 連結財務諸表計上額 |
|----------------------------|------------------|-------------------|-------------------|-----------|---------|-----------|
| | I T ソリューション事業 | I T インフラ 事業 | I T サービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 顧客との契約から生 じる収益 | 2,995,113 | 856,339 | 763,478 | 4,614,931 | — | 4,614,931 |
| 外部顧客への売上高 | 2,995,113 | 856,339 | 763,478 | 4,614,931 | — | 4,614,931 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,590 | 2,178 | 310 | 17,078 | △17,078 | — |
| 計 | 3,009,703 | 858,517 | 763,788 | 4,632,009 | △17,078 | 4,614,931 |
| セグメント利益 | 285,449 | 195,301 | 71,896 | 552,646 | △79,831 | 472,815 |
| セグメント資産 | 2,824,803 | 110,160 | 1,661,510 | 4,596,473 | △2,748 | 4,593,725 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 36,537 | 592 | 4,885 | 42,015 | 461 | 42,477 |
| 減損損失 | 3,702 | — | — | 3,702 | — | 3,702 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額 | 25,788 | 701 | 2,816 | 29,306 | 1,122 | 30,428 |

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

1. セグメント利益の調整額△79,831千円には、子会社株式の取得関連費用△43,259千円、報告セグメントに配分していない全社費用△37,976千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の上場維持に係る費用等であります。
2. セグメント資産の調整額△2,748千円には、セグメント間取引消去△22,766千円、報告セグメントに配分していない全社資産3,324千円、その他の調整額16,693千円を含んでおります。
3. セグメント資産は、当該事業に直接配分可能なものを集計しております。
4. 減価償却費の調整額461千円は、全社資産に係る減価償却費等であります。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,122千円は、本社の設備投資額であります。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額(注) | 連結財務諸表計上額 |
|--------------------|-------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | ITソリューション事業 | ITインフラ事業 | ITサービス事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,279,593 | 1,046,664 | 1,541,239 | 5,867,497 | — | 5,867,497 |
| 外部顧客への売上高 | 3,279,593 | 1,046,664 | 1,541,239 | 5,867,497 | — | 5,867,497 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 12,167 | 1,980 | 219 | 14,366 | △14,366 | — |
| 計 | 3,291,760 | 1,048,644 | 1,541,459 | 5,881,864 | △14,366 | 5,867,497 |
| セグメント利益 | 288,212 | 257,346 | 146,580 | 692,140 | △42,305 | 649,834 |
| セグメント資産 | 3,257,241 | 136,215 | 1,696,426 | 5,089,884 | 23,713 | 5,113,598 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 38,722 | 387 | 8,347 | 47,458 | 2,211 | 49,669 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 85,064 | — | 13,499 | 98,564 | 33,271 | 131,835 |

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

1. セグメント利益の調整額△42,305千円には、報告セグメントに配分していない全社費用△42,305千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の上場維持に係る費用等でありま
2. セグメント資産の調整額23,713千円には、セグメント間取引消去△3,492千円、報告セグメントに配分していない全社資産32,881千円、その他の調整額△5,675千円を含んでおります。
3. セグメント資産は、当該事業に直接配分可能なものを集計しております。
4. 減価償却費の調整額2,211千円は、全社資産に係る減価償却費等であります。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額33,271千円は、本社の設備投資額であります。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

| | ITソリューション事業 | ITインフラ事業 | ITサービス事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|----------|----------|-------|--------|
| 当期償却額 | 4,000 | — | — | — | 4,000 |
| 当期末残高 | 3,666 | — | 16,787 | — | 20,453 |

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

| | ITソリューション事業 | ITインフラ事業 | ITサービス事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|-------------|----------|----------|-------|--------|
| 当期償却額 | 3,666 | — | 1,678 | — | 5,345 |
| 当期末残高 | — | — | 15,108 | — | 15,108 |

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

2022年6月30日に株式会社フィールドワンを連結子会社としたことに加え、中期経営計画Ⅲでは事業種類ごとの収益性、成長性に基づき更なる成長を実現するため、事業のサービス別のセグメントを経営資源の配分や業績評価の観点から見直しを行った結果、当連結会計年度よりセグメントを「ITソリューション」、「ITインフラ」及び「ITサービス」の3区分に変更しております。変更前のITソリューションから、IT基盤・ネットワーク構築分野を分離し、ITインフラといたしました。また、アクモスメディカルズ株式会社は従来、ITソリューション事業に区分していましたが、事業譲渡による事業内容の変更に伴いITサービスに区分いたしました。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 261円 32銭 | 289円 75銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 31円 08銭 | 42円 87銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | — | — |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|----------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円) | 303,542 | 419,463 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円) | 303,542 | 419,463 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 9,766,415 | 9,784,188 |

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------------------------|--|--|
| 純資産の部の合計額(千円) | 2,796,963 | 3,091,423 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | 242,314 | 254,752 |
| （うち新株予約権(千円)） | — | — |
| （うち非支配株主持分(千円)） | (242,314) | (254,752) |
| 期末の純資産額(千円) | 2,554,648 | 2,836,671 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株) | 9,776,057 | 9,790,057 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年6月30日) | 当事業年度 (2023年6月30日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,643,305 | 1,808,520 |
| 売掛金 | 464,840 | 589,804 |
| 仕掛品 | 19,148 | 56,416 |
| 前払費用 | 24,201 | 25,602 |
| その他 | 28,384 | 6,811 |
| 流動資産合計 | 2,179,880 | 2,487,156 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 78,044 | 90,379 |
| 構築物 | 3,700 | 3,266 |
| 工具、器具及び備品 | 7,050 | 24,857 |
| 土地 | 68,836 | 68,836 |
| その他 | — | 24,100 |
| 有形固定資産合計 | 157,631 | 211,439 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 18,550 | 26,387 |
| その他 | 553 | 553 |
| 無形固定資産合計 | 19,104 | 26,940 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,423 | 1,703 |
| 繰延税金資産 | 65,817 | 107,553 |
| 関係会社株式 | 1,187,799 | 1,187,799 |
| その他 | 55,117 | 92,870 |
| 投資その他の資産合計 | 1,310,157 | 1,389,927 |
| 固定資産合計 | 1,486,893 | 1,628,307 |
| 資産合計 | 3,666,774 | 4,115,463 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年6月30日) | 当事業年度 (2023年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 99,588 | 175,587 |
| 短期借入金 | 125,000 | 125,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 62,400 | 62,400 |
| 未払金 | 93,870 | 148,692 |
| 未払費用 | 302,724 | 361,124 |
| 未払法人税等 | 118,082 | 128,760 |
| 未払消費税等 | 38,502 | 62,415 |
| 前受金 | 58,923 | 101,064 |
| 賞与引当金 | 18,662 | 20,022 |
| アフターコスト引当金 | — | 23,400 |
| その他 | 8,243 | 9,087 |
| 流動負債合計 | 925,998 | 1,217,553 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 437,600 | 375,200 |
| その他 | 7,069 | 4,185 |
| 固定負債合計 | 444,669 | 379,385 |
| 負債合計 | 1,370,668 | 1,596,939 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 693,250 | 693,250 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 531,658 | 531,658 |
| その他資本剰余金 | 85,894 | 89,487 |
| 資本剰余金合計 | 617,552 | 621,146 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 1,031,382 | 1,248,551 |
| 利益剰余金合計 | 1,031,382 | 1,248,551 |
| 自己株式 | △45,827 | △44,367 |
| 株主資本合計 | 2,296,357 | 2,518,581 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △251 | △56 |
| 評価・換算差額等合計 | △251 | △56 |
| 純資産合計 | 2,296,106 | 2,518,524 |
| 負債純資産合計 | 3,666,774 | 4,115,463 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日) | 当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 3,249,369 | 3,807,393 |
| 売上原価 | 1,913,267 | 2,255,309 |
| 売上総利益 | 1,336,101 | 1,552,084 |
| 販売費及び一般管理費 | 945,826 | 1,085,806 |
| 営業利益 | 390,274 | 466,277 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 28,920 | 32,931 |
| その他 | 995 | 1,488 |
| 営業外収益合計 | 29,916 | 34,420 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 886 | 5,560 |
| その他 | 558 | 0 |
| 営業外費用合計 | 1,445 | 5,560 |
| 経常利益 | 418,745 | 495,137 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 45,089 | — |
| 特別利益合計 | 45,089 | — |
| 特別損失 | | |
| 事務所移転費用 | 3,802 | 12,378 |
| 特別損失合計 | 3,802 | 12,378 |
| 税引前当期純利益 | 460,032 | 482,759 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 161,580 | 180,323 |
| 法人税等調整額 | △2,965 | △41,821 |
| 法人税等合計 | 158,614 | 138,501 |
| 当期純利益 | 301,418 | 344,258 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | |
|-------------------------|---------|---------|----------|---------|---------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 693,250 | 531,658 | 79,162 | 610,820 | 837,258 | 837,258 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △107,294 | △107,294 |
| 当期純利益 | | | | | 301,418 | 301,418 |
| 譲渡制限付株式報酬 | | | 6,731 | 6,731 | | |
| 自己株式の取得 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 6,731 | 6,731 | 194,123 | 194,123 |
| 当期末残高 | 693,250 | 531,658 | 85,894 | 617,552 | 1,031,382 | 1,031,382 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|-----------|------------------|----------------|-----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評 価差額金 | 評価・換算差額等 合計 | |
| 当期首残高 | △48,226 | 2,093,103 | 28,132 | 28,132 | 2,121,235 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △107,294 | | | △107,294 |
| 当期純利益 | | 301,418 | | | 301,418 |
| 譲渡制限付株式報酬 | 2,399 | 9,131 | | | 9,131 |
| 自己株式の取得 | | — | | | — |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | — | △28,383 | △28,383 | △28,383 |
| 当期変動額合計 | 2,399 | 203,254 | △28,383 | △28,383 | 174,871 |
| 当期末残高 | △45,827 | 2,296,357 | △251 | △251 | 2,296,106 |

当事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | |
|-------------------------|---------|---------|----------|---------|---------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 693,250 | 531,658 | 85,894 | 617,552 | 1,031,382 | 1,031,382 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △127,088 | △127,088 |
| 当期純利益 | | | | | 344,258 | 344,258 |
| 譲渡制限付株式報酬 | | | 3,593 | 3,593 | | |
| 自己株式の取得 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 3,593 | 3,593 | 217,169 | 217,169 |
| 当期末残高 | 693,250 | 531,658 | 89,487 | 621,146 | 1,248,551 | 1,248,551 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-------------------------|---------|-----------|------------------|----------------|-----------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評 価差額金 | 評価・換算差額等 合計 | |
| 当期首残高 | △45,827 | 2,296,357 | △251 | △251 | 2,296,106 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △127,088 | | | △127,088 |
| 当期純利益 | | 344,258 | | | 344,258 |
| 譲渡制限付株式報酬 | 1,460 | 5,054 | | | 5,054 |
| 自己株式の取得 | | — | | | — |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額) | | — | 194 | 194 | 194 |
| 当期変動額合計 | 1,460 | 222,223 | 194 | 194 | 222,417 |
| 当期末残高 | △44,367 | 2,518,581 | △56 | △56 | 2,518,524 |

5. その他

役員の変動

<2023年9月28日開催の定時株主総会における変動予定>

取締役(監査等委員である取締役を除く) 候補

| | |
|-------------------------|----|
| 飯島 秀幸 (現 代表取締役会長 兼 CEO) | 重任 |
| 清川 明宏 (現 代表取締役社長 兼 COO) | 重任 |
| 深作 耕一 (現 取締役副社長 兼 CTO) | 重任 |
| 小竹 由紀 | 新任 |